

港区立男女平等参画センター  
2024年度 助成事業 申請書

1 <申請者情報>

(説明会参加日： 2023 年 10 月 1 日)		提出日： 2023 年 10 月 16 日	
申請タイプ (○印で)	<b>ホップ</b>	<b>ステップ</b>	<b>ジャンプ</b>
団体名	一般社団法人●●●●●		
代表者氏名	芝浦 みなと		
登録番号	(←団体登録をされている場合は、その番号を正確に記入してください)		
申請者連絡先	申請者名	芝浦 みなと	
	住所	(以下は「申請者名」に記載した担当者の連絡先を記入。本事業の実施における主要な連絡先となります) 〒105-0023 東京都港区芝浦●-●-●	
	電話 (携帯電話)	03-1234-5678	
	FAX	03-1234-6789	
	Eメール	info@abcdefg.jp	
団体情報	活動内容	「一般社団法人●●●●●」は、男女平等参画社会実現のために活動しています。DVの予防啓発や、ワーク・ライフ・バランスの推進活動などを行っており、具体的には、年3回の講座の開催、相談事業の実施、メールマガジンの配信などを行っています。	
	メンバー構成	合計 4 名 (性別の内訳： 女性2名 男性2名 ) ※申請時点	
	登録有無	リーブラの団体登録の状況について該当するものにチェック (レ点) を入れてください。 <input type="checkbox"/> 男女平等推進団体 <input type="checkbox"/> 男女平等学習団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他	
助成事業に応募した理由	自分たちの団体の強みや日頃の活動を活かしながら、港区の男女平等参画推進に寄与したいと考えたから。		
過去の参加実績	2回 (参加年度：2019年度、2021年度) 《過去開催した事業のテーマ・内容》 DV 予防啓発講座 (2019年度)、ワーク・ライフ・バランス推進講座 (2021年度)		

本事業において優先される連絡先に○を付けてください。↓

○

## 2 <実施企画書>

事業テーマ	企画内容のテーマに該当するものに○印をつけてください。（複数選択可）	
	1 性別、性的指向及び性自認による差別の解消	2 女性活躍推進・働き方改革に関わるもの
	3 男性にとっての男女平等参画推進に関わるもの	4 リーク・ライフ・バランスの理解促進や、多様な働き方を選択できる社会づくりに関わるもの
	5 男女平等参画の視点による地域のネットワークづくりや住みやすいまちづくりに関わるもの	6 配偶者等からの暴力（ドメスティック・バイオレンス）の防止に関わるもの
	7 港区内の男女平等参画の調査・研究・分析に関わるもの	8 上記以外で港区の男女平等参画施策への貢献や進展が期待されるもの ( )
事業名称	女性のための起業講座（全2回）	
日時	第1回 2024年9月XX日 午後2時～4時 第2回 2024年10月XX日 午後2時～4時	
対象・定員	テーマに関心がある方・50名（各回）	
講師	第1回 ○○○○ 氏 第2回 △△△△ 氏	
会場	各回とも Zoom を使用したオンライン講座 講師・手話通訳者をお招きし、学習室Cから配信	
参加費	500円（使途：資料代）	
保育	必 要 ・ 不 要	
手話通訳	必 要 ・ 不 要	
事業目的 ・ 内容 (具体的に)	<p>事業目的：港区内の起業を志す女性に起業のハウツーについて情報提供する。</p> <p>【第1回】 女性のための起業講座 基本編</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>女性の起業の現状</li> <li>起業のメリット・デメリット</li> <li>起業するにあたってのマインドセット</li> <li>起業に必要なこと・もの</li> <li>起業のためのキャリアの棚卸し</li> </ol> <p>【第2回】 女性のための起業講座 応用編</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>女性の起業例、個人事業と法人事業の違い</li> <li>収益を出すには、必要経費、資金到達方法</li> <li>事業計画書の作り方</li> <li>参加者同士で事業アイデアについて意見交換・交流会</li> </ol>	
期待される効果	<p>※本企画が港区の男女平等参画の推進にどのような効果があるのか、具体的に書いて下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2回の講座で、起業に対する理想と現実を知り、起業に際しての自分自身の強みなどを理解し、今後の方向性やこれから準備していくことを知る機会になる。</li> <li>港区男女平等行動計画で掲げている、女性の経済力を向上させ、多様な働き方を実現する「女性の起業支援」のテーマに合致する。港区において起業を志す女性たちの支援ができる。</li> </ul>	

### 3 <事業経費計画書>

事業経費申請に際し、実施企画の収支経費を記入すること。

		経費細目	内訳	金額（税込）
予算 内訳	収入	自己資金		円
		参加費等		円
		その他の収入		円
				円
		助成金申込額（A）		100,000円
		収入計（B）	上記収入費目の合計金額を記載してください→	100,000円
	支出	報償費	講師謝礼金 13,000円×2時間×2名	52,000円
		消耗品費	・印刷代（3000部） 13,000円 ・紙代（A3ポスター用）500円	13,500円
		通信運搬費	・ポケットWifi レンタル（6泊7日×2回）	7,100円
		会場使用料	・Zoom 使用料	2,000円
				円
				円
			円	
			円	
一時保育費用			円	
手話通訳費用		手話通訳費：6,000円×2名×2日 交通費：（〇〇～△△間）800円 （□□～XX間）600円	25,400円	
支出計（B）	上記支出費目の合計金額を記載してください→	100,000円		

申請者は、以下の点につきすべて了解した上で、本申請書を提出しているものとします。

- ・本事業に関連する文書をすべて読み、助成事業の目的・主旨を理解しています。
- ・リーブラ以外の助成金を併せて使用して事業は実施できません。
- ・参加費の徴収は営利目的ではありません（参加費は1人/1回あたり1,000円以下とします）。

【事業経費計画書・記入上の注意点】

※収入の合計と、支出の合計は同額になる必要があります。

※一時保育費用、手話通訳費用については、募集要項など別紙をご参照ください。

以上